



浅口市立鴨方西小学校

# かもしNOW

(文責 校長：三浦 嘉子)

R 6 . 2 . 2 9



2月最終日となりました。学校では、明日に控えた6年生を送る会の準備に、各学年とも余念がありません。登校して教室に到着するや否や、折り紙で飾り付けを作っている学年や、プログラムを画用紙に書いている学年、また台詞の練習をしている学年など、お世話になった6年生への感謝の気持ちを胸に準備を進めています。

2月29日号では、登校班の班長交代式、見守りボランティアの方へのありがとうの会、6年生最後の水辺の楽校での堆肥づくりの様子等をご紹介します。

## 【登校班の班長交代・見守りありがとうの会(2月28日)】

28日は、運動場で、登校班の班長交代と見守りボランティアの方へのありがとうの会を行いました。班長交代式では、6年生全員が前に並び、他の児童から「1年間有り難うございました」と感謝を伝えました。新班長に登校旗が渡り、引き継ぎです。ありがとうの会では、児童代表から、見守りボランティアの方に、登下校の見守りの感謝と、ボランティアの方との挨拶や温かいふれあいの中で、1年間安心安全に過ごせたことへの感謝の気持ちをお伝えしました。

29日からは、新しい班長が、安全に登校班を学校まで導いてくれることでしょう。



【班長交代式】



【見守りありがとうの会】

## 【水辺の楽校(2月26日)】

6年生は、26日、水辺の楽校に行き、堆肥づくりを行いました。この日は、1月に穴に埋めた落ち葉を全部掻きだして、空気に触れさせて埋め戻す作業を行いました。作業中、発酵した落ち葉の、なんとも言えない臭いが周囲に漂いましたが、何のその。来年度、全校児童が育てる、小麦や大豆の肥料のために、頑張る6年生でした。



実は、この日は、6年間お世話になった、水辺の楽校での活動の最終日でした。指導員の伊澤さん、谷田さんに、6年間、水辺の楽校でご指導いただいた感謝の気持ちをお伝えしました。伊澤さん、谷田さん、生きた学習を有り難うございました。

さつまいも、大豆、小麦作り等、たくさんの思い出が、水辺の楽校とともにあります。ここで、友達と一緒に、体験しながら学んだ事を忘れず、中学校に行っても頑張ります。

## 【避難訓練(2月27日)・職員向け緊急時対応研修(2月21日)】

全校での防災訓練を27日に実施しました。この日は地震を想定して、昼休みの時間を使って、児童に事前予告無しで訓練を行いました。訓練によって、非常時に慌てずにスムーズに行動できることを目指し、今年度も何度も訓練を重ねてきました。能登半島地震のニュースを見聞きしている児童は、自分事と捉え、自分の命は自分で守ることを意識した訓練になりました。



【校舎内の様子】



【運動場での様子】

また、教員のみで、放課後に緊急時対応研修も行いました。養護教諭を講師に、校内で児童が倒れたことを想定し、「第一発見者の役割」、「緊急性のある症状かを判断するポイント」、「校内の職員の役割分担やロケーション」を再確認しました。

種々の訓練を定期的 to 実施して、児童・職員ともに、安全意識の向上と実効性のある対応力が培えるよう取り組んでいます。